









































こうだいき
上田池
管理者 上田池土地改良区

日本の近代土木遺産 上田池



上田池は、群馬県上田市の山内川に建設されたダムです。ダムが完成したのは昭和11年（1936年）で、その年の10月に完成しました。毎年5月には「上田池まつり」が開催され、多くの観光客が訪れます。

材料が豊富にあり、かつコストが低く、且つ丈夫で、下流の人々に不安感を与えないため、多くの民衆がその利便性を高く評価しました。この特徴、土木遺産としてその価値が認められ、昭和11年に、農務省では新築奨励金を支給された。戦後の昭和25年には、復興のために建設されたダムとして、土木遺産として認められた。建設は昭和11年（1936年）に完成し、その年の10月に完成しました。毎年5月には「上田池まつり」が開催され、多くの観光客が訪れます。

項目	内容
建設年	1936年
完成年	1936年
延長	100m
高さ	10m

資料：上田池土地改良区、上田池

昭和11年（1936年）に建設されたこのダムは、戦前最大の土木遺産として認められています。その完成は、日本の近代土木史において重要な一ページを飾っています。

日本の近代土木遺産 こう だ いけ 上田池



上田池は、旧三原町内538haを灌漑するダムです。ダムができる以前は三原川から取水していましたが、水量が少なく、毎年かんばつ被害にあっていたことから、村を捨てるものが絶ちませんでした。

1915(大正4)年に村を救うためにため池を新設することが計画されましたが、第1次世界大戦による物価高騰やダム形式の検討で着工までに数年の歳月を要しました。当初、土の堤体で計画されていましたが、周辺で

材料が得られなかったことや36mに及ぶ堤高の池が下流の人々に不安感を与えるため、「重力式粗石モルタル形式」が採用されました。

その当時、上水用の千菊ダムや鳥原ダムが県内で完成していましたが、農業用では全国最初となる工法でした。表面に間知石を積み、型枠がわりにして粗石モルタルを投入しました。工事途中で貯水量を増やすため堤高5.5m嵩上げをしたため、堤高は41.5mとなりました。土木学会の「日本の近代土木遺産～現存する重要な土木構造物2000選」にも選ばれた景観に優れた優雅なダムになっています。

●ため池データ

	上田池
貯水量 (m ³)	1,440,000
堤長 (m)	131.0
堤高 (m)	41.5

参考：兵庫のため池史「発行 兵庫県」

土木學會選築土木遺産



2008

上田池堰堤

樋門改修記念

工事概要

平成二十四年度

基幹水利施設ストラッグマネジメント事業にて施設機能保全計画を策定。診断の結果、φ500取水バルブ・同閉閉塞蓋×5基・φ500取水管・水圧計・取水管内ストラッグ等の取替が激しく、更新を推奨する判定。

請負者 兵庫県土地改良事業団外連合会

平成二十五年度

平成二十六年度より更新工事を実施すべく、上田池土地改良区と協議し、基幹水利施設ストラッグマネジメント事業・南渡路二期地区（栗山・滝村）地域整備交付金地区として採択申請を提出。

平成二十六年

南渡路二期地域採択、上田池取水施設補修実施設計業務を実施。

請負者 (株)ウエスゴ

平成二十七年

上田池取水施設機能保全（その1）工事を実施。φ450取水バルブ・同閉閉塞蓋×4基・φ500取水管・水圧計・取水管内ストラッグを改修。

請負者 (株)香藤建設河経路支店

平成二十八年三月竣工

総事業費 八千八百八十七万円

内訳 機能保全計画策定

二百二十二万七千円

実施設計

七百二十二万二千元

取水施設補修工事 七千二百五十二万八千円

理事長	林原芳郎	理事	国中幸雄
副理事長	橋本芳和	理事	山口敏浩
会計	真野梅治	理事	沼田明大
理事	天羽龍文	理事	田村寿雄
	上田雅博	理事	太田正明
	前川利明	理事	富永智行
	塩川光博	理事	林原義弘
	片山光寛	理事	松水吉史
	佐伯利雄	理事	鳥田敬和
	鳥田和彦	理事	太田敬正
	山田功	理事	香川正

〃〃〃〃〃〃〃〃

〃〃〃〃〃〃〃〃

〃〃〃〃〃〃〃〃

〃〃〃〃〃〃〃〃

樋門改修記念

昭和六拾叁年秋 灌溉用水終止後突如樋門より式十五百七十余の大量漏水を確認する事態の重大なるを憂慮し 再三協議を重ね町当局並びに関係機関へ特別の配慮を重ね新く平成叁年度 堰堤に閉連する樋門の改修補強事業を達成せり 茲に次代の史実に資するため記念の碑文をとどめらる

工事概要

- 昭和六拾叁年拾叁月 町当局より今回の改修事業について特別災害の指定を受け急遽元誠重工業株式会社と協働 漏水局所調査及び取水管の閉塞を行なう
 - 翌六拾肆年参月 緊急事態に対応先ず第二樋門操作弁を改修する
 - 平成元年度 土地改良施設維持管理適正化事業の認定により第一第三第四樋門操作弁の改修及び第四樋門取水管防錆工事を実施する
 - 平成貳年度 引き続き適正化事業により堤体漏水防止工事を実施する
 - 以上の施工者 株堀川忠義商店
 - 平成参年度 同適正化事業によつて樋門取水管内外共防錆工事と管理用梯子一部改修及び塗薬更に水位計新設に伴なり電気設備を設置する
- 施工者 ノダック株式会社
- 一 総事業費 式千九百五拾万円

上田池土地改良区役員 平成参年度

理事長	吉田信夫	真野 恒夫
副理事長	広本明夫	富永 重行
理事	西田茂明	富岡 功
	吉田英明	河野 真一
	島田久推	山口 昌男
	榎本一夫	上重 保一
	木田敏一	上田 津富
		松下 勉
		石橋 勝巳
		天羽 作二
		高見 三郎
		福永 保夫
		萩田 林夫

平成四年四月吉日

周公路改修紀念

如左記
永日著一書









